

令和5年度心のバリアフリー教育グッドプラクティス 応募資料

学 校 名	四街道市立山梨小学校	
ア 全校児童生徒数	123名	(令和5年5月1日現在)
イ 実践対象 (学年・人数など)	① 6年(23名) ② 全校(123名) ③ 全校(123名) ④ 特別支援学級・5年(30名) ⑤ 4年(17名) ⑥ 6年(23名) ⑦ 2年(21名) ⑧ 6年(23)・3年(29)・5年(19)・3年(29)・1年(15) ⑨ 6年(23名) ⑩ 6年(23名)	
ウ 実践内容 (実施時期・概要など) ※画像の挿入可	①キャリア教育と教科横断的な福祉教育講座【10・11月】 ②元オリンピック選手による「誰もがかつやくする社会をめざして」講演【11月】 (3年前にもオンラインでの講話)  ③環境美化作業【5・9月】 ④ボッチャ体験【6・7・12月】 ⑤総合的な学習の時間の1年間の福祉学習 (a 地域を知る【6月】 b 車椅子体験【11月】 c 高齢者体験【12月】 d お礼の発表会【2月予定】) ⑥オンラインでの異国に住む外国籍の人との異文化交流 (a 市内ALTとの交流【6月】 b オンラインでの交流【9月】 c 他国調べ【11月】) ⑦生活マップ作り【12月～】 ⑧自国の伝統文化への理解 (a 土器や火起こし体験【6月】 b 小筆での名前指導【6月】 c 昔の道具での脱穀体験【10月】 d 民具体験【12月】 e 昔あそび【12月】) ⑨更生保護女性会の講話【6月】 ⑩外国語科によるオリパラ教育・プレゼンテーション作成【11月】	
エ 実践の普及啓発 (地域等との交流や 広報方法など)	①⑤⑥⑧⑨⑩Teamsによる学年保護者への周知 ②保護者参観の案内文・教育ミニ集会案内文・地域回覧板・マチコミメールでの周知 ③環境美化の会・学校だよりの案内・地域回覧板 ④中学校区小学校への案内文・ヤマハ発動機スポーツ振興財団への報告 ⑤地域コーディネーターからの案内 ⑦校内掲示予定	

	<p>◎すべてマチコミのタイムラインにて周知(保護者・教職員・地域)</p>
<p>オ 実 践 成 果 (児童生徒の変化など)</p>	<p>①共生社会について学ぶことができ、誰に対しても優しく接したいとの感想が多くあがった。</p> <p>②高学年は3年前にもオンラインでの講話で交流があったため、児童には講話の内容が心にしみた。「あきらめない」「障がいをもっていてもいなくても、誰とでも協力することのすばらしさ」を学んだ。</p> <p>③学校をきれいにすることでボランティア精神の気持ちが育ち、毎日の掃除にも真剣に取り組んでいる。</p> <p>④競技のやり方を学ぶことで、パラ競技を知り、体験することで他者を理解することを学んだ。休み時間でも時間があれば、ボッチャを楽しんでいる。</p> <p>⑤一年間「福祉学習」のテーマで知識を習得、体験をすることで、自分事として考えることができ、実践的な学びができた。地域の方と接する機会が増え、学校外での挨拶や会話をするようになった。困っている人がいればすぐ助けるようになった。</p> <p>⑥他国の歴史や文化言語について学ぼうとする気持ちになった。</p> <p>⑦普段歩いている通学路や地域のバリアフリーにも興味をもつようになった。</p> <p>⑧外部・地域の方々から学んだことで、自国の文化に興味をもったことや、地域の方との交流が増えたこと、書写の名前を丁寧に書くこと、ノート等普段の字も丁寧になった。</p> <p>⑨世の中にはいろいろな立場の人がいることを知った。</p> <p>⑩②の元オリンピックの講演にもつながり、どんなことがあっても諦めない気持ちや、誰もが生きていける社会を作ろうという感想が多くあがった。</p>
<p>カ 次 年 度 の 予 定 (課題や改善策など)</p>	<p>①毎年保護者の中に介護職の方がいるとは限らないので人材探しが必要である。</p> <p>②毎年講演していただくには費用面で厳しいが、定期的実施していきたい。新たな講師探しに力を入れる。</p> <p>③環境美化の会への協力を得て、継続していく。</p> <p>④限られた学年のみの体験なので、全学年に普及していく。</p> <p>⑤4年の総合的な学習の時間のテーマは「福祉」で、今後も計画的に継続していく。また、資料や人材も蓄積していく。</p> <p>⑥オンラインでの交流は、交流相手を毎年確保するのは難しいが、ALTや英語専科教員の協力を得ていく。</p> <p>⑦生活マップを校内掲示し、次学年への意欲向上も図る。</p> <p>⑧今後も継続していく。小筆指導はとても有効的であったため、書写の授業が始まる3年生の最初に計画する。</p> <p>⑨より興味をもつために、事前、事後指導を計画する。</p> <p>⑩②とタイアップをして連続性のある学びをすすめたい。</p>
<p>キ 添 付 資 料 (広報資料・Web記事など)</p>	<p>・学校だより掲載(学校Webページにも掲載)</p> <p>・学校Webページ掲載</p>